

# 製品安全データシート

作成：2017年12月27日

改訂：2018年2月6日

## 1. 化学物質等及び会社情報

|     |  |
|-----|--|
| 製品名 | CRP コントロールキット  |
| 会社名 | シスメックス株式会社   |
| 所在地 | 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号   |
| 連絡先 | シスメックス株式会社 テクノパーク<br>〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4<br>TEL：(078) 991-1911 (代表)<br>FAX：(078) 991-1917 |

## 2. 危険有害性の要約

|                   |   |
|-------------------|---|
| GHS 分類の記載         |   |
| 物理化学的危険性          | 該当しない   |
| 健康に関する有害性         | 該当しない   |
| 環境に対する有害性         | 該当しない   |
| GHS ラベル要素         |   |
| GHS 絵表示           | 該当しない   |
| 喚起語               | 該当しない   |
| 危険有害性情報           | 該当しない   |
| 注意書き              | 該当しない   |
| GHS 分類に該当しない危険有害性 | 本製品にはヒト由来の物質が含まれる。<br>供血者はFDAにより認可された方法で検査を受けており、抗HIV-1抗体陰性、抗HIV-2抗体陰性、HBsAg陰性、HCV陰性であった。但し、感染の可能性がある生体材料として、十分に注意して本製品を取り扱うこと。 |

## 3. 組成・成分情報

|                 |                                      |
|-----------------|--------------------------------------|
| 単一製品・混合物の区分     | 混合物                                  |
| 化学的特性に関する情報     | ヒト由来物質を含む溶液                          |
| 危険有害成分          | 毒物劇物取締法、PRTR法及び労働安全衛生法の対象物質は含んでいません。 |
| 化学名又は一般名 濃度（範囲） | 情報なし                                 |
| 化学式             | 情報なし                                 |
| CAS番号           | 情報なし                                 |

## 4. 応急措置

|           |  |
|-----------|--|
| 吸入した場合    | 被災者を新鮮な空気のある場所に移動する。問題が生じた場合、治療を受けること。                       |
| 皮膚に付着した場合 | 直ちに石鹸と多量の水で洗うこと。皮膚に異常が生じた場合、医師の診察を受けること。                     |
| 目に入った場合   | 直ちに多量の流水で10～15分間、まぶたを開いて洗い流すこと。問題や持続する症状が生じた場合、眼科医の診察を受けること。 |

|                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 飲み込んだ場合<br>応急措置をする者の保護 | 医師の診察を受けること。<br>情報なし |
|------------------------|----------------------|

## 5. 火災時の措置

|                  |   |
|------------------|---|
| 消火剤<br>消火を行う者の保護 | 周辺の状況に応じて適切な消火剤を選択すること。<br>消火作業の際は、必ず適切な保護具を着用する。 |
|------------------|---|

## 6. 漏出時の措置

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 人体に対する注意事項、保護具及び<br>緊急措置 | 使い捨て手袋と適切な防護衣の使用を推奨。十分な換気を行う。眼、皮膚への接触を避ける。吸入、誤飲をしないこと。 |
| 環境に対する注意事項               | 土壌、河川、下水道に放出してはならない。                                   |
| 封じ込め及び浄化の方法・機材           | 機械的に除去し、適切な廃棄用の容器に移す。汚染部分を塩素系漂白剤（5%溶液）と水で洗浄する。         |

## 7. 取扱い及び保管上の注意

|           |   |
|-----------|---|
| 取扱い       |   |
| 技術的対策     | 技能を有する技術スタッフの使用に限る。使い捨て手袋と適切な防護衣の使用を推奨。   |
| 安全取扱い注意事項 | 目、皮膚、衣服につかないように注意する。<br>十分な換気を行う。皮膚、目への接触を避ける。吸入や誤飲をしないこと。本製品にはヒト由来の物質が含まれる。感染症検査では陰性を示したが、感染の可能性がある生体材料として本製品を取り扱うこと。『11. 有害性情報』も参照。 |
| 保管        |   |
| 適切な保管条件   | 容器を密閉し、直射日光を避けて 2-8℃で保管する。凍結保存は避ける。   |
| 容器包装材料    | 情報なし  |

## 8. 曝露防止及び保護措置

|                   |               |
|-------------------|---------------|
| 管理濃度              | 情報なし          |
| 許容濃度              | 情報なし          |
| 日本産業衛生学会<br>ACGIH |               |
| 設備対策              | 情報なし          |
| 保護具               |               |
| 呼吸の保護具            | 十分な換気を行う。     |
| 手の保護具             | 使い捨て手袋の使用を推奨。 |
| 眼の保護具             | 情報なし          |
| 皮膚及び身体の保護具        | 防護衣           |

## 9. 物理的及び化学的性質

|              |           |
|--------------|-----------|
| 物理的性状、形状、色など | 白色～帯黄色の液体 |
| 臭い           | 無臭        |
| pH           | —         |
| 引火点          | 不燃性       |
| 比重（相対密度）     | —         |
| 溶解度          | 完全に溶解する。  |

## 10. 安定性及び反応性

|            |              |
|------------|--------------|
| 安定性        | 通常の保管条件下では安定 |
| 危険有害反応可能性  | 情報なし         |
| 避けるべき条件    | 加熱、日射        |
| 混触危険物質     | 強酸、アルカリ性物質   |
| 危険有害な分解生成物 | 情報なし         |

## 11. 有害性情報

|                 |      |
|-----------------|------|
| 急性毒性            | 情報なし |
| 皮膚腐食性／刺激性       | 情報なし |
| 眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 | 情報なし |
| 生殖細胞変異原性        | 情報なし |
| 発がん性            | 情報なし |
| 生殖毒性            | 情報なし |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | 情報なし |
| 特定標的臓器毒性（反復ばく露） | 情報なし |
| 吸引性呼吸器有害性       | 情報なし |

## 12. 環境影響情報

|         |      |
|---------|------|
| 生態毒性    | 特になし |
| 残留性／分解性 | 特になし |
| 生体蓄積性   | 特になし |
| 土壌中の移動性 | 特になし |

## 13. 廃棄上の注意

|          |  |
|----------|--|
| 残余廃棄物    | オートクレーブ処理後、感染性医療廃棄物として処理してください。                        |
| 汚染容器及び包装 | 行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、オートクレーブ処理後、感染性医療廃棄物として処理してください。 |

## 14. 輸送上の注意

|                |  |
|----------------|--|
| 国際規則           |  |
| 国際航空機輸送協会危険物規則 | 該当しない  |
| 国際海上危険物規則      | 該当しない  |
| 国内規制           |  |
| 陸上「鉄道／道路」      | 該当しない  |
| 内陸水路           | 該当しない  |
| 輸送の特定の安全対策及び条件 | 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、水濡れ及び荷崩れの防止を確実に行う。<br>容器が壊れやすいので慎重に取り扱うこと。凍結させないこと。 |

## 15. 適用法令

|          |       |
|----------|-------|
| 適用される法規制 | 該当しない |
|----------|-------|

## 16. その他の情報

|       |   |
|-------|---|
| 一般的注意 | ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。 |
|-------|---|